「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動（かつどう）レポート

津木小学校　4年　名前　岡とうり

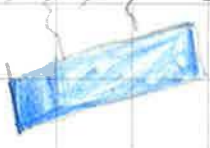
※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

ごみの分別を考えてみた。

ぼくは、この夏休みでごみの分別について考えてみました。
ごみの分別は大きくわけると5つにわけられます。

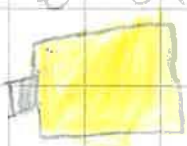
○もえるごみ・・・・・生ごみ、落葉、テッシュ、ざっし、





○プラスチック・・・・・ビニールせい品、ナイロンせい品、

○もえないごみ・・・・・電池、ガラス類、金ぞく、ゴム、





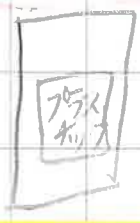
○しげんごみ・・・・ペットボトル、空きかん、空きビン、

○粗大ごみ・・・・・大きな家電、大きな家具、カーペット、

ぼくが、日々分別かでさ[illegible]は、もえるごみ、プラスチック、しげんごみです。しけんごみは中をあらってすてています。もえるごみとプラスチックがわからないときはパッケージを見て分別します。

ぼくは、今回ごみの分別方法をしらべていろいろな分別をしたらリサイクルができもう一度使えるざいりょうにしたり、もかすごみの[illegible]へらしたりできるとわかりました。これからも分別を大切にしていきたいです。





※保護者の同意がある活動レポートから入賞作品を決定します。同意される場合は、下記（　）にご署名ください。（署名がない場合は、審査対象外です。）

<個人情報の利用について>
応募者の氏名、学校名、学年を活動レポートの審査、ホームページ公開、メディアへの情報提供、展示会場での展示等に利用します。

上記の内容に同意します。保護者氏名（[redacted]）※保護者氏名は非公開です。

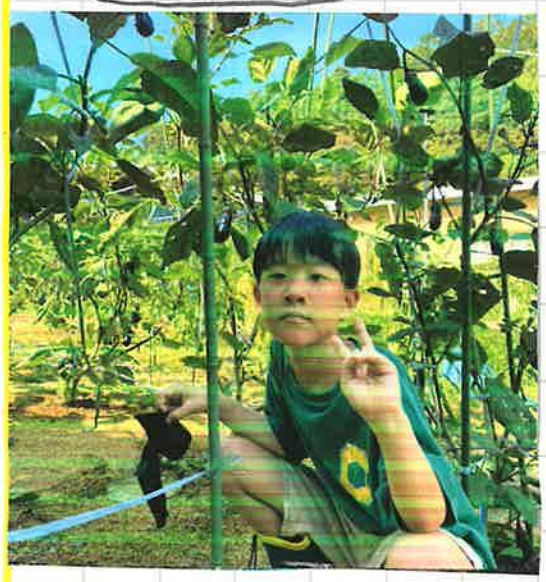
「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動レポート

津木小学校　4年　名前 杉本一生

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

おじいちゃんの家庭菜園はエコです





eco

カーボンフットプリント

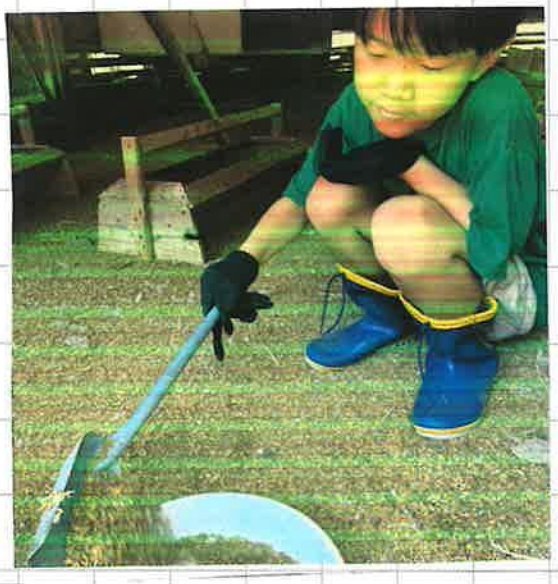


	生産地	パッケージング	輸送・配送・販売	保管	生ゴミ処理
スーパーで買う	和歌山県〜北海道など	ポリ袋	トラック・店	冷蔵庫	燃えるゴミ
家庭菜園	家の裏	なし eco	歩き eco	すぐ食べるので eco なし	野菜はなし 鶏のエサ eco

eco



野菜のひりょう



鶏のフン



eco

感想 いつもの家では、おいしさにエコをしていることがわかりました。そして、鶏のフンが野菜のひりょうになることを、初めて知り、これからもエコチャレンジをつづけて、地球をきれいにしたいと思いました。そして、家庭菜園は、とても大事だと思いました。

※保護者の同意がある活動レポートから入賞作品を決定します。同意される場合は、下記（　）にご署名ください。（署名がない場合は、審査対象外です。）

＜個人情報の利用について＞

応募者の氏名、学校名、学年を活動レポートの審査、ホームページ公開、メディアへの情報提供、展示会場での展示等に利用します。

上記の内容に同意します。保護者氏名（[redacted]）※保護者氏名は非公開です。

「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動レポート

津木 小学校 5年 名前 上野凛

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

水を大切にするチャレンジ

今年の夏は私の住む地域では、雨が少なく、家の井戸水が枯れてしまいました。畑の水やりもできなくなり、梅の若木もだめになりました。今までは水にこまったことがなかったけれど水の大切さがよく分かります。そこで水を大切にするチャレンジとして、おけ一杯の水でおふろに入ってみることにしました。

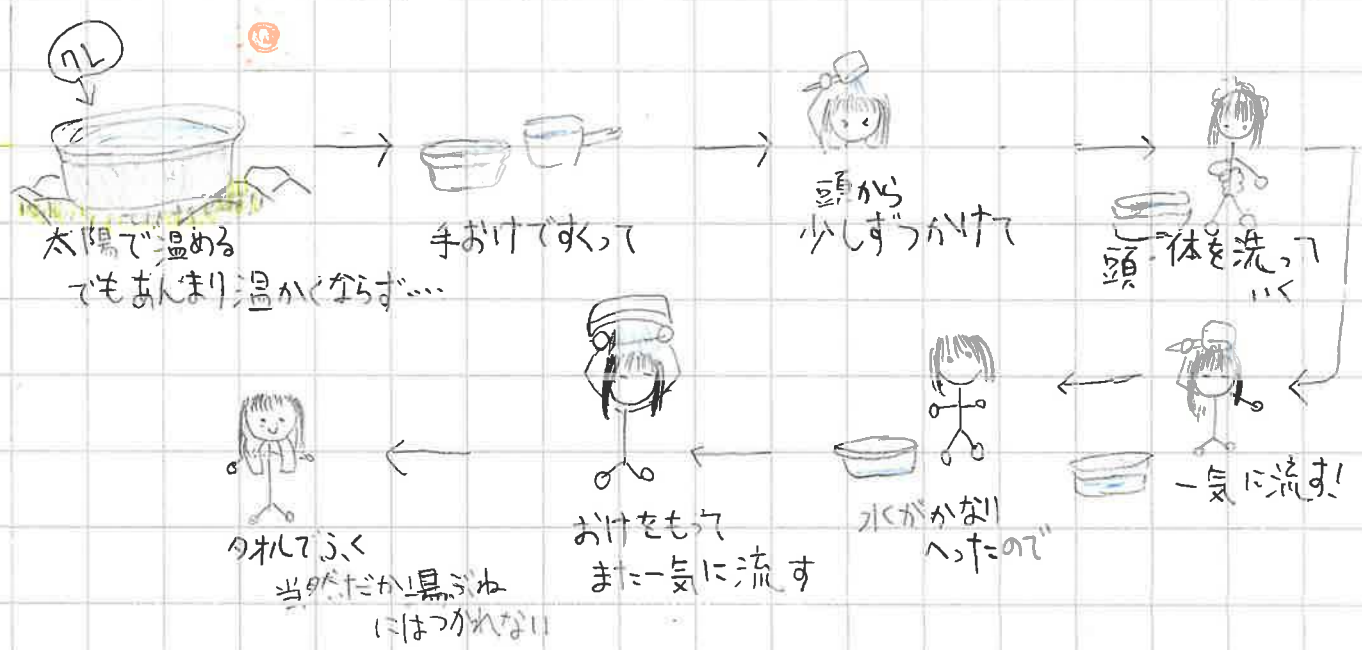
〈チャレンジした日〉

2026年8月6日

〈おけの大きさ〉

7L

〈やり方〉



（日中おけに入れた水を太陽の下で温めました。）
最初に全身を頭からぬらして、石けんで全部洗います。
一気に流します。
水が少ししかないので、あわが残らないように気をつけながら大切に水を使いました。

〈感想〉

石けんで洗った頭を水で少しずつ流していく時、なかなかあわが流れなかったので、かなり水を使ってしまいました。なので仕上げに水が足りず、洗い残してる感じがしました。もし災害などで水がなくなった時は、何日もおふろに入れないかもしれないし、入れたとしても少量の水を大事に使うことになると思うのでその練習にもなりました。

〈まとめ〉

水を大切にしていきたいです。
日本は世界の中でも水が豊かな国です。他の国では、ふだんから少量の水を大切に使っている所もたくさんあると知りました。

※保護者の同意がある活動レポートから入賞作品を決定します。同意される場合は、下記（ ）にご署名ください。（署名がない場合は、審査対象外です。）

＜個人情報の利用について＞

応募者の氏名、学校名、学年を活動レポートの審査、ホームページ公開、メディアへの情報提供、展示会場での展示等に利用します。

上記の内容に同意します。保護者氏名（[redacted]） ※保護者氏名は非公開です。

「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動(かつどう)レポート

津木 小学校 5年 名前 小林陽馬

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

節水、節電にチャレンジ！

・ぼくの家は、8人家族です。毎日どれくらいのお湯を使っているのか調べて節水に取り組みました。

先月の使用量 平均	今月の使用量 平均
723L	567L

先月と今月をくらべると156Lへらすことに成功！
2Lのペットボトルでたとえると、78本分。
1ヶ月だと78×30＝2340本分、つまり4680Lの節水に成功しました。

何をしたかというと…

・シャワーを出しっぱなしにしない。
・歯をみがく時も、水を出しっぱなしにしない。
・食器をあらう時は、まず皿のよごれをふいてからあらう。その時せんざいをつけすぎない。
・打ち水をする時は、なるべくバケツにためた雨水を使う。
・食器をあらう時は、まずおけに水をためて食器をあらう。

●節電●
・テレビを見ない時は、テレビの電げんを切る。
・使わないコンセントはぬく。
・充電が必要なものをあまり使わない。

まとめ

節水には、723Lから567Lまでへらすことができました。節電は無理をすると、体にえいきょうがでてくるのではだめだからをしないようにしたいです。

※保護者の同意がある活動レポートから入賞作品を決定します。同意される場合は、下記（　）にご署名ください。（署名がない場合は、審査対象外です。）
<個人情報の利用について>
応募者の氏名、学校名、学年を活動レポートの審査、ホームページ公開、メディアへの情報提供、展示会場での展示等に利用します。

上記の内容に同意します。保護者氏名（[redacted]）※保護者氏名は非公開です。

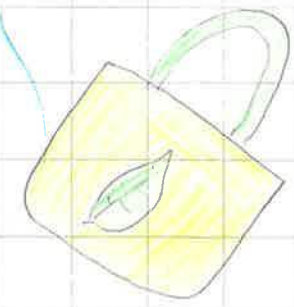
「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動レポート

津木 小学校 5年 名前 新家 彩心

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

私達のエコチャレンジ



～エコバッグを使おう～

★エコバッグを使うことでどんなことがあるか

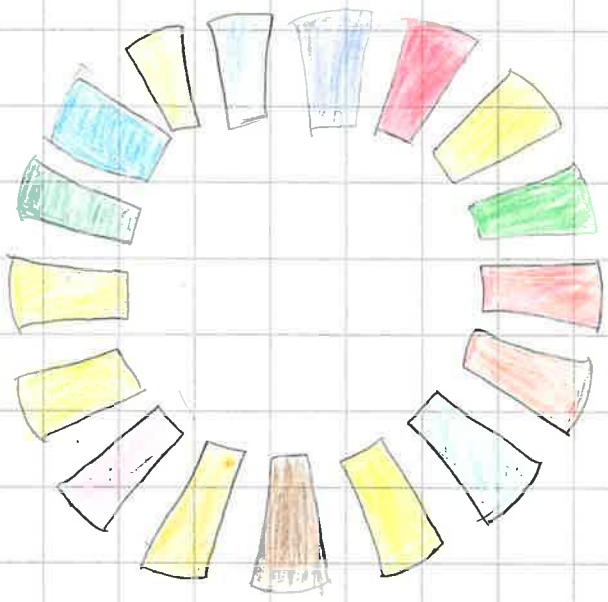
・レジ袋を、買わないから、ごみをへらすことができる。
・石油を使う量がへって、地球温暖化を防ぐことができる。
・自然を守ることにつながる。

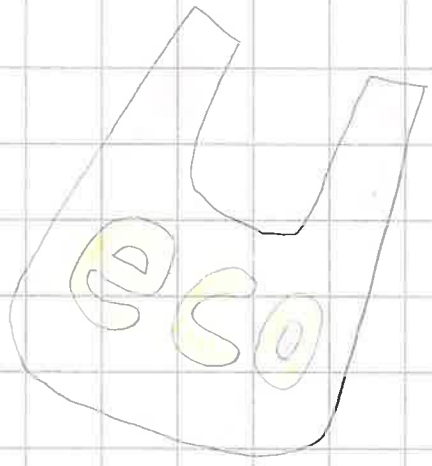
★エコバックを使って良かったこと

・いつでもバッグに入れておくと、買い物の時にレジ袋を買わなくてすむ。
・たくさん入るから、荷物をまとめられて便利。
・使うのが当たり前になってきて、気持ちがいい。

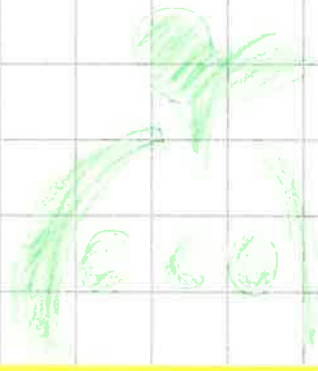
まとめ

エコバッグを使うことは、だれでもかん単にできるエコ活動なので毎日持ち歩いて、家族や友達にもすすめたいです。レジ袋を使う回数をへらすことで、ごみをへらしたり、SDGsにもつながります。また、一人では小さなことでもみんなで取り組めば大きなカになると思います。これからもエコバッグを使っていきたいと思いました。









※保護者の同意がある活動レポートから入賞作品を決定します。同意される場合は、下記（ ）にご署名ください。（署名がない場合は、審査対象外です。）

＜個人情報の利用について＞

応募者の氏名、学校名、学年を活動レポートの審査、ホームページ公開、メディアへの情報提供、展示会場での展示等に利用します。

上記の内容に同意します。保護者氏名（ [redacted] ） ※保護者氏名は非公開です。

「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動（かつどう）レポート

津木　小学校　5年　名前　寺杣日正祐

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

海洋ゴミをへらそう



ゴミをへらそうと思ったきっかけ

前に本で、ウミガメがナイロンぶくろを、くらげとまちがえて食べてしまい、死んでしまうことが最近よくあると書いてあったのでゴミをへらそうと思った。



ゴミ拾いをすると

ゴミ拾いをしに、近くの海に行きました。すると、思ったよりもゴミが多くてててもびっくりしました。中でもプラスチックやカンが多かったです。

カン類



自分たちにできること

- ゴミ拾い
- ポイ捨てをしない
- ゴミの分別
- おだに使わない
- エコバックを使う

などができる。

もえるゴミ類



まとめ

海にはたくさんのゴミがあることがわかったのでこれからもゴミ拾いをしようと思ったし、できるだけエコバックを使おうと思った。

プラスチック類



※保護者の同意がある活動レポートから入賞作品を決定します。同意される場合は、下記（　）にご署名ください。（署名がない場合は、審査対象外です。）

＜個人情報の利用について＞
応募者の氏名、学校名、学年を活動レポートの審査、ホームページ公開、メディアへの情報提供、展示会場での展示等に利用します。

上記の内容に同意します。保護者氏名（[redacted]）※保護者氏名は非公開です。

「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動レポート

津木小学校　5年　名前 大田中陽向

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

ごみを資源に変えるリサイクル

- リサイクルとは、使いおわった物をもう一度資源として再利用する事です。

家で出来る事を実せんしてみました。
ペットボトルはキャップ、ラベルを外して分別
牛乳パックは洗ってリサイクル
ペットボトル、トレイなどはスーパーの回収ボックスを利用
新聞、ダンボールなどの古紙は、紙の杜へ持っていく







重さによってポイントがもらえて、500ポイントたまると500円分の金券がもらえる



スーパーの回収ボックス



- 家で出るリサイクル出来るごみを集めてみました。(一週間分)
  - ペットボトル　15本
  - 牛乳パック　7枚
  - 空きかん　8個
  - ダンボール　3枚
  - トレイ　6枚

計39個

- やってみて分かったこと
  今まで捨てていた物の中にもリサイクル出来る物がたくさんあることが分かりました。

☆一人ひとりが分別をする事で資源を大切にする事につながると思います。
これからもごみを捨てる前にもう一度再利用できる物がないか考えて家族でごみの分別をしていきたいです。

※保護者の同意がある活動レポートから入賞作品を決定します。同意される場合は、下記（　）にご署名ください。（署名がない場合は、審査対象外です。）
<個人情報の利用について>
応募者の氏名、学校名、学年を活動レポートの審査、ホームページ公開、メディアへの情報提供、展示会場での展示等に利用します。
上記の内容に同意します。保護者氏名（[redacted]）※保護者氏名は非公開です。

「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動レポート

津木 小学校 6 年 名前 岡 こうま

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

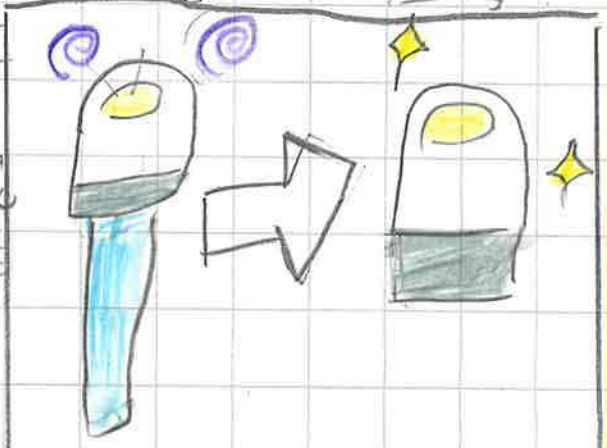
二酸化炭素を減らす取り組みに ちょうせん

ぼくは、この夏休みに地球温暖化の原因である二酸化炭素を減らす取り組みにちょうせんしました。地球温暖化とは、地球には太陽の反射により、てびきた熱を逃がす力があります。しかし、二酸化炭素にはその力を防ぐ力があり、二酸化炭素が増える事により地球がでんでん暑くなっていく一番の問題です。

・水をこまめに止める

二酸化炭素を減らす取り組みには実は身近にできることで、手洗いの時にこまめに水を止めることによって少しでも二酸化炭素を減らすことができるのです。これは手洗いの時だけでなく歯みがきやうがい、さらには食器洗いの時にでもこのような取り組みができます。二酸化炭素を減らすのはちょっとだけですけどこれを毎日続けることによってとても二酸化炭素を減らすことができて地球温暖化を防ぐことができます。

1分間の手洗いで30秒間止めた時



減らせる二酸化炭素の量
2g

・買い物でマイバックを使った

こちらは、レジぶくろを使ってしまうとごみになってしまい二酸化炭素が増えてしまうがマイバッグを使うと汚れたりしても洗たくをすればいいし、もし破れたりしてもほしょうをすればいいので何回も使えるから二酸化炭素減らせるのです。このようなごみを出さずにリサイクルという取り組みも地球温暖化を防ぐのに必要なのです。

まとめ

今、地球で起きている問題はこの先も続く可能性があります。でもこの問題は、ぼくたちの行動によって解決できます。この先の未来を守るには、ぼくたちが二酸化炭素減らして地球温暖化を防ぐことが重要なのです。

※保護者の同意がある活動レポートから入賞作品を決定します。同意される場合は、下記（ ）にご署名ください。（署名がない場合は、審査対象外です。）

＜個人情報の利用について＞

応募者の氏名、学校名、学年を活動レポートの審査、ホームページ公開、メディアへの情報提供、展示会場での展示等に利用します。

上記の内容に同意します。保護者氏名（ [redacted] ） ※保護者氏名は非公開です。

「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動レポート

津木 小学校 6年 名前 垣内優菜

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

ゴミを分別しよう

不要になったものを新しいものに生まれ変わらせる『リサイクル』をして地球をきれいなまま守るため。全部を一緒にしてしまうとゴミになってしまいますが、きちんと分ければ大切な『資源』に変身する。

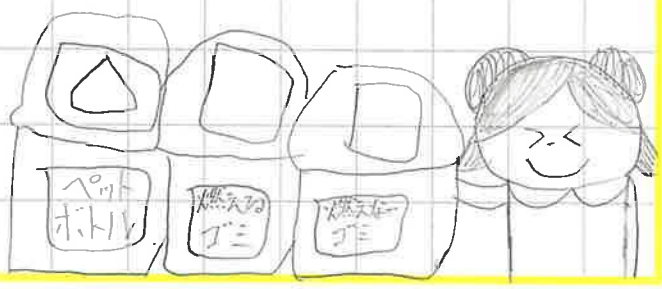
☆ゴミを分ける3つの理由

1.新しいものに生まれ変わるから
空き缶やペットボトル、牛乳パックなどは分けて集めるともう1度新しい缶やノート、服などに変身（リサイクル）できる

2.ゴミの量を減らせるから
ゴミを燃やしたり土に埋めたりする場所には限りがある。しっかり分けることで埋めるゴミを減らして場所を長持ちさせられる

3.あぶない事故を防ぐから
電池やライター、スプレー缶などが他のゴミに混ざると車の中で火事になったり、大きな事故につながったりして危険!!

☆ゴミの分別で節約につながっている
私たちが生活していくなかででている生ゴミ、ビン類や缶類として分別されたゴミが、もしも分別されずに焼却されたり、埋め立てなどの処理をされていたら…
年間で約2000万円～3000万円のお金がかかる？
↳分別されたことで削減されたお金は…
福祉や教育、子育てなど様々なところで活用されている
地球環境に優しい町になっていく☆



感想
ゴミの分別は大切だと改めて分かった

※保護者の同意がある活動レポートから入賞作品を決定します。同意される場合は、下記（ ）にご署名ください。（署名がない場合は、審査対象外です。）
<個人情報の利用について>
応募者の氏名、学校名、学年を活動レポートの審査、ホームページ公開、メディアへの情報提供、展示会場での展示等に利用します。
上記の内容に同意します。保護者氏名（ [redacted] ）※保護者氏名は非公開です。

「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動(かつどう)レポート

津木　小学校　6年　名前 そう川 ゆづき

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

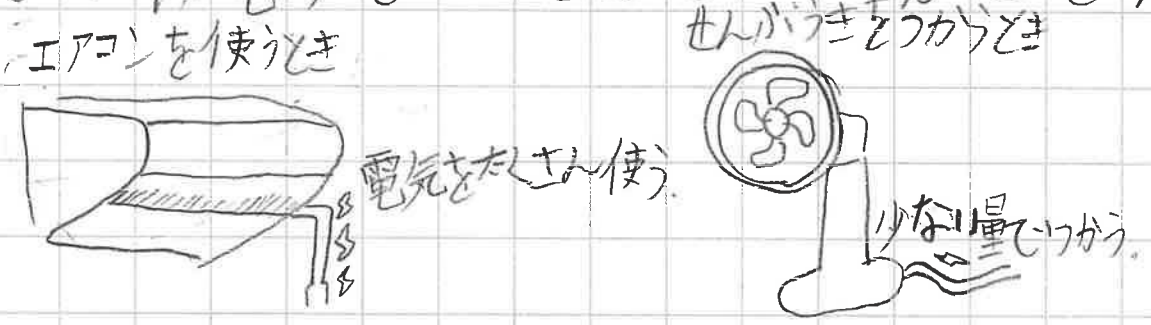
電気をせつでん　毎日使う電気を減らそう

夏休みの家でいるとき電気などを使うときつけっぱなしやこまめにけさずにいると地球温だんかになってしまうかもしれません。そのことを調べた図です。

平均	
1日で使う電気の量	4人家族で約14～16kWh
自分が使う電気の量	1人で3kWh

このようにみると1人あたり使っている電気の量がわかります。

節電するために心がけていきたいことがあります。1つ目は、テレビなど使っていないものを電源をOFFにすることです。なぜそのようなことをしようと思ったかというと、電源をつけていると日光があたっているともえてしまうかもしれないからです。それはコンセントもおなじです。なので気をつけないといけません。
2つ目は、エアコンを使うのではなく、せんぷうきを使うということです。エアコンなどをつかうときにたくさんの電気をつかうけれどせんぷうきなどを使用すると電気のつかう量をとてもへらせると思うからです。手持ちのせんぷうきなどを使うとより節電することができるかもしれません。



まとめ

1日に使う電気の量が14～16kWhそのことをおぼえておきたいと思った。それと自分も電気をつかう量をへらしていこうという気持ちになりました。

※保護者の同意がある活動レポートから入賞作品を決定します。同意される場合は、下記（　）にご署名ください。（署名がない場合は、審査対象外です。）
<個人情報の利用について>
応募者の氏名、学校名、学年を活動レポートの審査、ホームページ公開、メディアへの情報提供、展示会場での展示等に利用します。

上記の内容に同意します。保護者氏名（[redacted]）※保護者氏名は非公開です。

「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ 活動レポート

津木 小学校 6年 名前 木ノ本和人

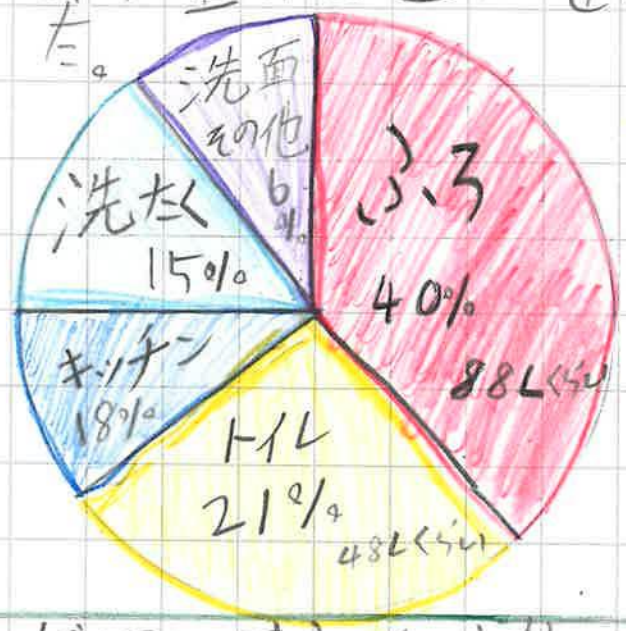
※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

はじめあて

◎節水のしかたや分かり方、すぐにできることについて考えよう。

今年は、あまり雨が降らず、水不足なので、自分や家族が1日にどのぐらいの量の水道水を使っているのか、調べてみようと思いました。

1世帯で210ℓ/日使っていることが分かった。



1人が1日に使う水の主な使い方と割合

★8/11時点 広川ダムの貯水量↓
約455千m³!!
↑25mプールなら
約1500杯分くらい
東京ドームなら、
約0.33個分。だいたい1/3。

2026年6月時点、広川町の世帯数は2828世帯。
現時点の広川ダム貯水量、455千m³を使い切るとすると、
766日分（約2年と1ヶ月）分です。
※ただし、実際の水道水は家庭だけでなく、学校・病院・事業所消防用水などに使うので日数は、もっと短くなります。

ぼくがすぐにできること ～節水のしかた～





★おふろで体を洗うときは、シャワーをとめる。
★はみがきをするときは、水道をだしっぱにしない。
★トイレの流す力は弱にする。
～弱の場合→3～5L消費する～
～強の場合→5～8L消費する～
★水を汚さないために汚れた食器は予洗いする。

まとめ

◎一日でこんなに水を使っていることが分かり、びっくりしました。
今日からぼくは、節水をがんばろうと思います。

※保護者の同意がある活動レポートから入賞作品を決定します。同意される場合は、下記（　）にご署名ください。（署名がない場合は、審査対象外です。）
＜個人情報の利用について＞
応募者の氏名、学校名、学年を活動レポートの審査、ホームページ公開、メディアへの情報提供、展示会場での展示等に利用します。
上記の内容に同意します。保護者氏名（[redacted]）※保護者氏名は非公開です。

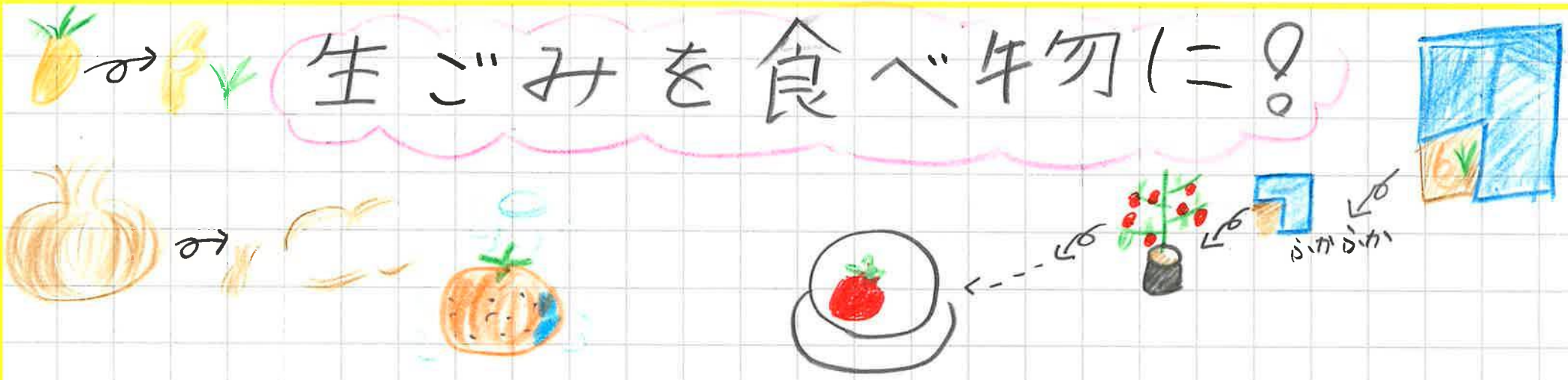
「だったん」
和歌山県環境ポータルサイト
イメージキャラクター

2026わかやまこどもエコチャレンジ
活動レポート

津木小学校　6年　名前 油谷 花子

※こちらに必ず記入願います。保護者の同意が得られた児童のレポートは、このままの状態でホームページに公開します。

生ごみを食べ牛匆に!



私の家では、料理で使った人じんや玉ねぎのかわや、くさったミカンなど食べられない生ごみは外にある土の所にすてています。その土は、ふつうの土じゃ。だからだれでもつくれます。

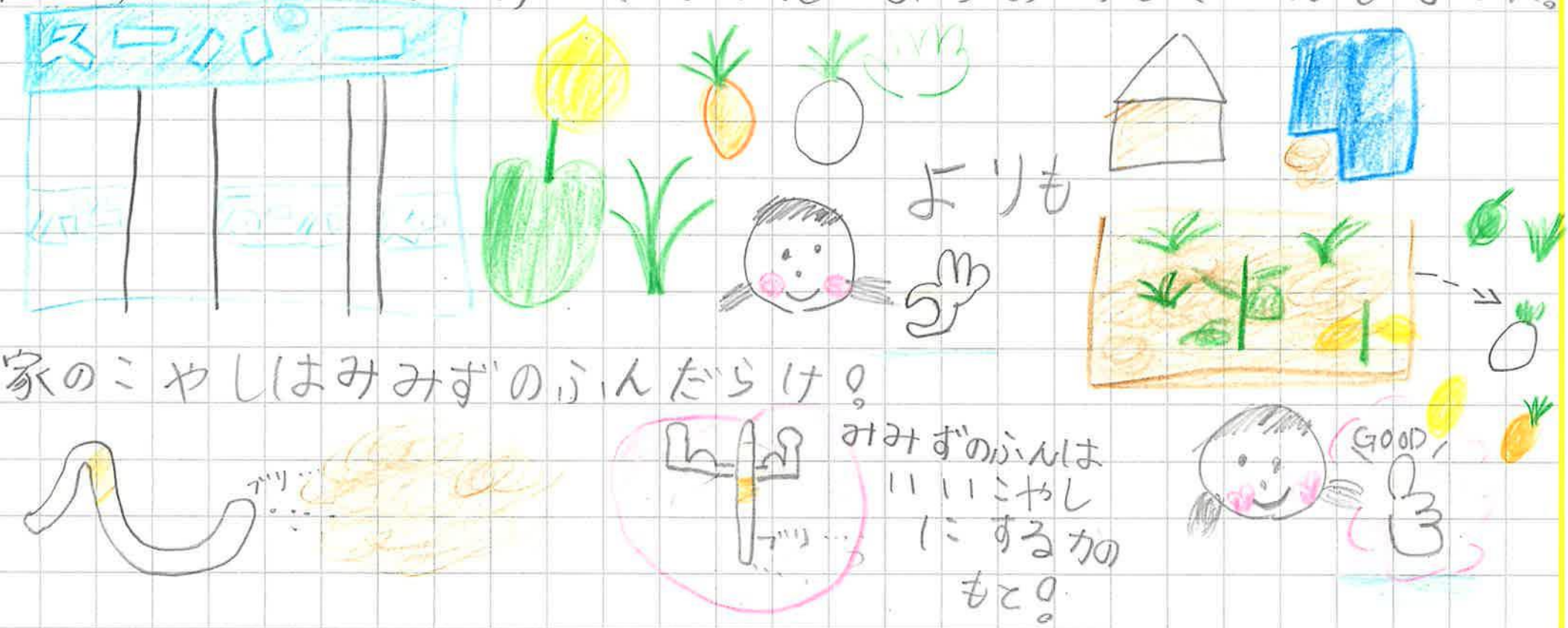
作り方
土の上に
ブルーシート
をかぶせるだけ。

必要なもの
土
ブルーシート

そして
毎日の食事のカス（ほねなど）や、かわや食べれなくなったものを入れる。そしてブルーシートをかぶせるだけです。

わすれたころにいい土かんせい

その土は…
いいこやしになります。むひりょうむのうやくで育こるわたしの家にはぴったりです。
私だけかもしれないけど、しはんのよりおいしくかんじました。



まとめ
生ごみを食べ物に?というテーマでしらべてさらに食べ物へのありがたみをかんじました。
食べる→生きる→しあわせ

※保護者の同意がある活動レポートから入賞作品を決定します。同意される場合は、下記（　）にご署名ください。（署名がない場合は、審査対象外です。）
＜個人情報の利用について＞
応募者の氏名、学校名、学年を活動レポートの審査、ホームページ公開、メディアへの情報提供、展示会場での展示等に利用します。

上記の内容に同意します。保護者氏名（[redacted]）※保護者氏名は非公開です。